**「2020年にむけて、北海道の結集」～障がい者スポーツにマンパワーを活かそう～**

2018年度障がい者スポーツ指導者全道研修会

※第15回障がい者スポーツ指導者全国研修会（北海道）プレ大会　開催要項

1. 目的

障がい者スポーツ指導者が、研修において様々な情報を得ることにより、地域での活動に対する意欲を高めると共に、指導者の資質向上につなげることを目的とする。

※2020年2月に旭川市で開催予定の第15回障がい者スポーツ指導者全国研修会（北海道）に向けてのプレ大会として北海道はじめ内外からの参加を募り、本大会成功への課題抽出と解決策を探り事前準備に生かすこととしています。

1. 主催　北海道障がい者スポーツ指導者協議会
2. 後援（予定）北海道、北海道障がい者スポーツ協会、旭川市、北海道アダプテッドス　　　ポーツ研究会、北海道新聞社
3. 協力　旭川パラスポーツ協議会

（旭川医科大学、道北地区障害者スポーツ指導者協議会、旭川市障がい者スポーツ協会、　　　旭川障がい者文化・スポーツ振興支援会・カムイ大雪バリアフリーツアーセンター）

1. 主管　第15回障がい者スポーツ指導者全国研修会準備会
2. 会場　旭川医科大学　看護棟
3. 日程　平成31年2月16日（土）

受付 　　9:00～

開講式　 10:10～10:20

シンポジウム　10:30～12：00

テーマ　「障がい者スポーツと地域の連携を考える。」

　　　　　　コーディネーター　荻野ひとみ　（道北地区障害者スポーツ指導者協議会）

　　　　　　シンポジスト　高橋　慶太　様（旭川市　観光スポーツ交流部　スポーツ課　課長）

　　　　　　　　　　　　　菅井　謙敬　様（スガイランドリー株式会社　代表取締役

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　一般社団法人　旭川青年会議所　理事長）

　　　　　　　　　　　　　下坂　雄一　様（アスリート）

昼　食　12:00～13:20

分科会① 13:20～14:50　　（予定）

A インクルーシブ・レクリェーション　　　　　　　　進行：荻野ひとみ

B 今さら聞けない介助法、支援の仕方　　　　　　　　進行：田中伸吾

C 正しい栄養の取り方　　　　　　　　　　　　　　　進行：篠原　翠

分科会② 15:00～16:30　　（予定）

D 障がい者スポーツのワークショップ　　　　　　　　進行：武田　功

E 車椅子、ローラー、福祉用具の正しい使い方　　　　進行：泉谷昌洋

F 障がい者スポーツにおける情報活用（ＳＮＳの利用）進行：今野征大

散会・移動　16:30～

交流会18：00～20：00　　　旭川市　マチバル　（会費3000円）

1. 参加対象者　北海道内外の障がい者スポーツ指導員、および、障がい者スポーツに興味のある方
2. 参加費　１０００円
3. その他

・次翌日の2月17日（日）には、市内おぴったにて第３回レク・ボッチャ大会が開催されます。

・申し込みに関しては、氏名、連絡先、交流会の出欠、希望する分科会お知らせ下さい。

・研修会期間中、記録・報告用の写真を担当者が撮影いたします。撮影した写真や動画の使用に関しては情報発信用に使用します。予めご了承ください。

１１．　申し込み　　締め切り：1月11日

氏名、連絡先、分科会の選択、交流会参加の希望を連絡してください。

第15回障がい者スポーツ指導者全国研修会準備会

〒078-8368　旭川市東旭川町旭正315番地2　カムイ大雪バリアフリーツアーセンター内

北海道障害者スポーツ指導者協議会道北務事局　TEL 0166-38-8200 FAX 0166-38-8211

　E-mail　[nhcsid@kamui-daisetsu.org](mailto:nhcsid@kamui-daisetsu.org)

担当　カムイ大雪バリアフリーツアーセンター

副センター長　　松波　正晃